

令和7年度「ひろしまユニコーン10」東南アジア進出支援業務 公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

令和7年度「ひろしまユニコーン10」東南アジア進出支援業務に係る企画提案公募に対し、民間事業者から提出された提案書等の内容について、広島県商工労働局産業振興施策公募型プロポーザル選定委員会において、次のとおり審査した。

項 目		内 容
1	日 時	令和7年3月27日（木） 13時から14時30分まで
2	場 所	オンライン
3	出席委員	・ 広島県 商工労働局 イノベーション環境整備担当部長 ・ 広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム担当課長（イノベーション環境整備担当） ・ 広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム担当課長（地域産業デジタル化推進担当） ・ 広島県 商工労働局 県内投資促進課 海外ビジネス担当監 ・ 公益財団法人ひろしま産業振興機構 常務理事
4	議 題	令和7年度「ひろしまユニコーン10」東南アジア進出支援業務 公募型プロポーザル審査
5	担当部署	広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム スタートアップ企業創出担当
6	開催方法	オンライン
7	議事内容	提出された提案書を基にプレゼンテーションによる審査を行い、最も高い評価値を得たA社（JSIP 株式会社/株式会社広島銀行）を最優秀提案者として決定した。 【主な評価・選定理由】 ＜ネットワーク構築支援＞ ・ 具体的にアプローチ可能な現地ネットワーク（政府・大学機関、VC、事業会社など）を有している。 ・ 過去の海外進出支援実績が豊富であり、企業の成長段階に応じた分析と計画策定を適切に支援できる。 ・ 市場特性や商習慣に関する知見が豊富で、実践的な戦略策定が見込まれる。 ・ 渡星を終えた後のフォローアップに、もう少し工夫があればよかった。 ＜業務実績＞ ・ 同種業務の豊富な実績があり、確実な業務遂行が期待できる。 ＜総括＞ ・ 当該業務委託の最大の目的は東南アジア進出に向けて、現地パートナーを獲得し、進出のスピード化を図ることであり、提案者は採択されたスタートアップの個社ごとに最適なチームを組んで、現地パートナーを見つけることが具体的に示されており、成果が期待できる。 ・ スタートアップ関連の業務実績も豊富で、県の進める施策への理解度も高く、また、シンガポールにおける関係機関とのネットワークは強固なものが構築されており、安定した業務遂行が期待できる。 一方で、展開する地域がシンガポール中心の組み立てであり、東南アジア進出という面では、他地域への広がりやや不安がある。 ・ 本業務の課題検証した上で、企画が作成されており、海外の企業とコミュニケーションを図る上で、大切なことを支援する内容となっている。